関西大学　客員教授講演会

輿水 精一 客員教授

(サントリー名誉チーフブレンダー)

「ジャパニーズウイスキーブランドの確立～ウイスキー文化のグローバル化とローカル化～」

日時：平成 27 年 12 月 3 日(木)14:40-16:10
場所：第３学舎　D302 教室

　輿水精一先生は、日本のみならず、世界的に著名なウイスキーブレンダーとして長く活動し、世界のウイスキー関係者からは、「ジャパニーズウイスキーの水準を高め、人々に普遍的に愛される世界を代表するウイスキーに育てた」と評価されています。
　昨年の NHK の朝ドラマ「マッサン」でより広く知られるようになった日本のウイスキーの歴史と、日本のウイスキーの世界への広がり、そして日本のウイスキー文化の成熟について、日本の代表的ウイスキー企業のチーフブレンダーとして活躍されてきた経験からお話していただきます。

輿水 精一（こしみず せいいち）氏　略　歴
　1949（昭和 24）年生まれ。1973 年サントリー株式会社（現サントリーホールディングス株式会社）入社。研究センターや貯蔵部門などを経て、1999 年にチーフブレンダーに就任、2014 年から名誉チーフブレンダーとなり、現在に至る。「響 21 年」をはじめ、手がけたウイスキーが世界的な酒類コンペティションで多数の最高賞を受賞。
　2015 年 3 月ウイスキー専門誌『ウイスキーマガジン』が認定する「Hall of Fame(ホール オブ フェイム)」を受賞し、日本人として初めて“ウイスキー殿堂入り”。

問合先:関西大学学長室学長課 TEL06-6368-1121(代表)